

ヤマトロジスティクス、4度目の製品安全対策特別賞

Edited By LogisticsToday On 2018/11/19



▲(左から)三土善貴製品安全対策優良企業表彰審査委員会委員長、茂木孝夫ヤマトロジスティクスリスクマネジメント事業プレジデント

ヤマトホールディングス傘下のヤマトロジスティクスは16日、経済産業省主催の「第12回製品安全対策優良企業表彰」で、総合的なリコール支援の取り組みが評価され、4度目の特別賞部門「特別賞」を受賞したと発表した。

リコール製品回収率向上のため業務支援、リコール実施企業との情報交換会の実施、フリーペーパーを活用した記事連動型告知などの取り組みが評価された。

同社は、これまでに蓄積したリコールに関する知見とヤマトグループが有する経営資源を有効に活用することで、リコール業務全体のサービスを最適化して提供し、リコール実施企業が効率的にリコールを進めることを支援している。

リコール実施企業同士をつなげることを目的として、リコール製品の回収率向上に向けた各社の取組事例の共有、複数社共同での告知施策の検討などを行う場を設け、情報交換会を開催。他社の取組事例を知ることで、自社の取組について再確認と見直しを図るとともに、複数社で共同してリコールに取り組むことで、個社では実施しにくい取組の実現に寄与している。

また、地域に密着したフリーペーパーを活用し、製品が持つリスクや製品使用上の注意点についての解説と合わせて、製品のリコール告知を掲載。家庭にある製品がリコールの対象となっていないか消費者に分かりやすく周知を行い、リコール製品の回収に貢献している。

